

(博士後期課程) 情報科学研究科 情報科学専攻 アドミッション・ポリシー

研究科・専攻ポリシー

情報科学研究科博士後期課程では、博士前期課程で培った情報技術基盤や研究遂行能力をさらに高めて情報科学体系の総合的な理解を深め、課題解決に体系的・多面的な取り組みを主導できる高度情報技術者・研究者の養成を教育理念としており、この理念に沿った学生を受け入れます。

<求める人物像>

- 高度な専門知識・技術を駆使して情報科学分野の先端的課題に取り組む高度情報技術者・研究者をめざす人
- 情報科学分野の問題発見に長けた能力を有し、能動的に問題解決に取り組むことができる人
- 高度情報技術者・研究者としての責任を自覚し、社会における問題解決のための計画・方策を立案して遂行する意思を有する人

入学前に学修しておくことが期待される内容

- 高度な専門的知識・実践的技術を修得し、課題解決に取り組むために必要な学力と応用力を有すること
- 情報技術者・研究者としての役割を自覚し、倫理観を持って地球的視点から判断・行動ができること
- 自分の考えや研究成果を論理的に伝えるプレゼンテーション能力および英語によるコミュニケーション能力を身に付けていること

一般入試

面接試問では、情報科学に関する学力とコミュニケーション能力、これまでの研究実績および博士後期課程での研究内容に関して評価する。